Computer Setup
ユーザー ガイド

初版：2009 年 4 月

製品番号：535143-291

製品についての注意事項

このユーザー ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

目次

1 [Computer Setup]の開始

[Computer Setup]は、プリインストールされた ROM ベースのユーティリティで、オペレーティング システムが動作しない場合やロードしない場合にも使用できます。

注記： このガイドに記載されている[Computer Setup]の一部のメニュー項目は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

注記： [Computer Setup]では、USB レガシー サポート機能が有効な場合にのみ、USB コネクタに接続された外付けキーボードまたはマウスを使用できます。

[Computer Setup]を開始するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。

2　[Computer Setup]の使用

[Computer Setup]での移動および選択

[Computer Setup]の情報および設定は、[File]（ファイル）、[Security]（セキュリティ）、[Diagnostics]（診断）、[System Configuration]（詳細設定）の 4 つのメニューからアクセスできます。

[Computer Setup]で移動および選択するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
   - メニューまたはメニュー項目を選択するには、ポインティング デバイスを使用して項目をクリックするか、キーボードのタブ キーや矢印キーを使用して項目を移動してから enter キーを押します。
   - 画面を上下にスクロールするには、ポインティング デバイスを使用して画面の右上隅にある上向き矢印または下向き矢印をクリックするか、キーボードの上向き矢印キーまたは下向き矢印キーを使用します。
   - 開いているダイアログ ボックスを閉じて[Computer Setup]のメイン画面に戻るには、esc キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

   注記：　[Computer Setup]で項目間を移動したり項目を選択したりするには、ポインティング デバイス（タッチパッド、ポインティング スティック、または USB マウス）またはキーボードを使用します。

2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. **[File]**、**[Security]**、**[Diagnostics]**、または**[System Configuration]**メニューを選択します。

[Computer Setup]のメニューを終了するには、以下のどれかの方法を選択します。

- 変更を保存しないで[Computer Setup]メニューを終了するには、画面の左下隅にある**[Exit]**（終了）アイコンをクリックし、画面に表示される説明に沿って操作します。

  または

  タブ キーおよび矢印キーを使用して**[File]**→**[Ignore Changes and Exit]**（変更を省略して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

  または

- 変更を保存して[Computer Setup]メニューを終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）アイコンをクリックしてから画面に表示される説明に沿って操作します。

  または

タブ キーおよび矢印キーを使用して**[File]→[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

[Computer Setup]の工場出荷時設定の復元

注記：　初期設定を復元しても、ハードドライブのモードには影響ありません。

[Computer Setup]のすべての設定を工場出荷時の設定に戻すには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを起動または再起動し、画面の下に[Press the ESC key for Startup Menu]というメッセージが表示されている間に esc キーを押します。
2. f10 キーを押して、[Computer Setup]を起動します。
3. ポインティング デバイスまたは矢印キーを使用して**[File]**（ファイル）**→[Restore defaults]**（初期設定に設定）の順に選択します。
4. 画面に表示される説明に沿って操作します。
5. 変更を保存して終了するには、画面の左下隅にある**[Save]**（保存）アイコンをクリックし、画面に表示される説明に沿って操作します。

   または

   矢印キーを使用して**[File]→[Save changes and exit]**（変更を保存して終了）の順に選択し、enter キーを押します。

変更した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

注記：　上記の手順で工場出荷時の設定を復元しても、パスワードおよびセキュリティの設定は変更されません。

3　[Computer Setup]のメニュー

このセクションのメニューの表に、[Computer Setup]のオプションの概要を示します。

注記： この章に記載されている[Computer Setup]の一部のメニュー項目は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

[File]（ファイル）メニュー

項目	設定内容
System Information（システム情報）	● コンピューターおよびバッテリについての識別情報を表示します ● プロセッサ、キャッシュ サイズおよびメモリ サイズ、システム ROM、ビデオのリビジョン、キーボード コントローラーのバージョンについての仕様情報を表示します
Set System Date and Time（システムの日付と時刻を設定）	コンピューターの日付と時刻を設定または変更します
Restore defaults（初期設定に設定）	[Computer Setup]の設定を工場出荷時の設定に戻します（上記の手順で工場出荷時の設定を復元しても、ハードドライブ モード、パスワード設定、およびセキュリティの設定は変更されません）
Ignore changes and exit（設定を変更しないで終了）	そのセッションで行った変更をキャンセルします。次に[Computer Setup]を終了してコンピューターを再起動します
Save changes and exit（設定を保存して終了）	そのセッションで行った変更を保存します。次に[Computer Setup]を終了してコンピューターを再起動します。変更した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります

[Security]（セキュリティ）メニュー

注記： ここに示すメニュー項目によっては、お使いのコンピューターでサポートされていない場合があります。

項目	設定内容
Setup BIOS Administrator Password（BIOS 管理者パスワードの設定）	BIOS 管理者パスワードを設定します
User Management（ユーザー管理）（BIOS 管理者パスワードが必要）	● BIOS ユーザー アカウントを新規作成します ● [HP ProtectTools]のユーザーの一覧を表示します
Password Policy（パスワード ポリシー）（BIOS 管理者パスワードが必要）	パスワード ポリシーの基準を修正します
HP SpareKey（HP スペアキー）	[HP SpareKey]を有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています）
Always Prompt for HP SpareKey Enrollment（HP SpareKey への登録の確認を常に表示）	[HP SpareKey]登録を有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています）
Allow Reset of HP ProtectTools security keys（HP ProtectTools のセキュリティ キーのリセットを許可）	[HP ProtectTools]のセキュリティ キーのリセットを有効/無効にします
Change Password（パスワードの変更）	BIOS 管理者パスワードを入力、変更、または削除します
HP SpareKey Enrollment（[HP SpareKey]の登録）	パスワードを忘れてしまった場合に使用する、セキュリティに関する質問と回答の組み合わせである[HP SpareKey]を登録またはリセットします
DriveLock Passwords（DriveLock パスワード）	● システム内のハードドライブの DriveLock（ドライブ ロック）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● DriveLock の user password（ユーザー パスワード）または master password（マスター パスワード）を変更します 注記： コンピューターを再起動するのではなく、電源を入れて[Computer Setup]を開いた場合にのみ、DriveLock の設定値にアクセスできます
Automatic DriveLock（自動 DriveLock）	自動 DriveLock のサポートを有効/無効にします
Disk Sanitizer（ディスク クリーナー）	メイン ハードドライブまたはアップグレード ベイ内のドライブにあるすべてのデータを消去するディスク クリーナーを実行します 注意： ディスク クリーナーを実行すると、選択したドライブのデータは完全に消去されます
System IDs（システム ID）	コンピューターの、ユーザー定義のアセット タグおよびオーナーシップ タグを入力します

[Diagnostics]（診断）メニュー

項目	設定内容
System Diagnostics（システム診断）	● System Information（システム情報）：以下の情報が含まれています ◦ コンピューターおよびバッテリについての識別情報 ◦ プロセッサ、キャッシュ サイズおよびメモリ サイズ、システム ROM、ビデオのリビジョン、キーボード コントローラーのバージョンについての仕様情報 ● Start-up Test（起動テスト）：コンピューターを起動するために必要なシステム コンポーネントを確認します ● Run-In Test（実行時テスト）：システム メモリの包括的なチェックを実行します ● Hard Disk Test（ハードドライブ テスト）：システム内の任意のハードドライブに対する包括的な自己診断テストを実行します ● Error Log（エラー ログ）：エラーが発生した場合にログ ファイルを表示します

[System Configuration]（詳細設定）メニュー

注記：　このセクションに記載されているメニュー項目の一部は、お使いのコンピューターではサポートされない場合があります。

項目	設定内容
Language（言語）	[Computer Setup]の使用言語を変更します
Boot Options（ブート オプション）	● [Set a Startup Menu delay (in seconds)]（起動メニュー遅延（秒））を設定します ● [Custom Logo]（カスタム ロゴ）を有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています） ● [Display Diagnostic URL]（診断 URL の表示）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [CD-ROM boot]（CD-ROM ブート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [SD Card boot]（SD カード ブート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Floppy boot]（フロッピーディスク ブート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [PXE Internal NIC boot]（PXE 内蔵 NIC ブート）を有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています） ● [Express Boot Popup]（高速ブート ポップアップ）の遅延を秒単位で設定します ● ブート順序を設定します
Device Configurations（デバイス構成）	● [USB legacy support]（USB レガシー サポート）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています）。[USB legacy support]を有効にすると、以下のことが可能になります 　◦ Windows®オペレーティング システムが実行されていなくても、[Computer Setup]で USB キーボードを使用できます 　◦ コンピューターの USB コネクタに接続されているハードドライブ、フロッピーディスク ドライブ、およびオプティカル ドライブを含めた、ブート可能な USB デバイスからコンピューターを起動することができます ● 外部電源使用時のシステムのファンを有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています） ● [Data Execution Prevention]（データ実行防止設定）を有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で無効に設定されています）。実行時防止設定を有効にすると、一部のウィルスのコード実行をプロセッサによって無効にでき、コンピューターの安全性が向上します

項目	設定内容
	● [SATA Device Mode]（SATA（Serial Advanced Technology Attachment）デバイス モード）を設定します。以下のオプションがあります ◦ AHCI（Advanced Host Controller Interface） ◦ IDE（Integrated Drive Electronics） **注記：** 上記のオプションを利用できるかどうかは、コンピューターのモデルによって異なります ● [HP QuickLook 2]を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Virtualization Technology]（仮想化テクノロジ）を有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で無効に設定されています） ● [Dual Core CPU]（デュアル コア CPU）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [UEFI mode]（UEFI（Unified Extensible Firmware Interface）モード）を有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で有効に設定されています）
Built-In Device Options（内蔵デバイス オプション）	● [Wireless Button State]（無線ボタン状態）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Embedded WWAN Device Radio]（内蔵無線 WAN デバイスの無線）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Embedded Bluetooth device radio]（内蔵 Bluetooth®デバイスの無線）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Network Interface Controller (LAN)]（ネットワーク インタフェース コントローラー（LAN））を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Wake on LAN]（ウェイク オン LAN）の状態を設定します。以下のオプションがあります ◦ Disabled（無効） ◦ Boot to Network（ネットワークにブート）（初期設定でこのオプションに設定されています） ◦ Follow Boot Order（ブート順序に従う） ● オプティカル ディスク ドライブを有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● マイクを有効/無効にします ● [Modem Device]（モデム デバイス）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています） ● [Embedded WLAN Device]（内蔵無線 LAN デバイス）を有効/無効にします（初期設定で有効に設定されています）

項目	設定内容
	● [LAN/WLAN Switching]（LAN/無線 LAN の切り替え）を有効/無効にします（初期設定で無効に設定されています） ● 内蔵カメラを有効/無効にします（一部のモデルのみ。初期設定で有効に設定されています）
Port Options（ポート オプション）（初期設定ですべて有効に設定されています）	**注記：** すべてのポート オプションが初期設定で有効に設定されています ● [ExpressCard Slot]（ExpressCard スロット）を有効/無効にします ● [Flash Media Reader]（フラッシュ メディア リーダー）を有効/無効にします ● [USB Port]（USB ポート）を有効/無効にします **注意：** [USB Port]を無効にすると、アドバンスト ポート リプリケータのマルチベイ デバイスおよび ExpressCard デバイスも無効になります
Set Security Level（セキュリティ レベルの設定）	すべての BIOS メニュー項目のセキュリティ レベルを変更するか、表示または非表示にします
Restore Security Defaults（セキュリティ初期設定の復元）	セキュリティの初期設定を復元します

索引